

# 第1回福山市新型コロナウイルス感染症特別警戒本部会議 議事概要

## 1 日 時

2020年（令和2年）2月24日 17時00分～17時40分

## 2 場 所

福山市役所6階 第3応接室

## 3 出席者

本部長 杉野副市長

副本部長 中島副市長

本部長 中津市長公室長，岩田企画財政局長，小林総務局長，  
谷口総務部参与（危機管理(安心・安全)担当)，  
塚本経済環境局長，神原保健福祉局長，田中保健所長，  
小葉竹市民局長，小川建設局長，大谷建設局参事，  
佐藤教育次長，卜部上下水道局経営管理部長，  
北川市民病院管理部長，藤井消防局長

## 4 議事概要

### (1) 状況報告

#### 【保健所長】

2月23日現在の国内外における新型コロナウイルス感染症の発生状況は、全体で約7万9千人、そのうち日本では132人となっています。

現在、国においては、流行のピークを下げる、また、患者増加のスピードを抑えることを念頭に感染拡大防止を図っている段階です。

本市の対応としては、本部体制について、1月29日に設置した警戒本部を特別警戒本部に本日移行しました。

市民啓発や関係機関への注意喚起については、市ホームページに最新情報を随時掲載するとともに、保育所や学校、社会福祉施設等に対して必要な情報提供を行っているところです。

相談窓口については、現在、2月12日に県と合同で設置したコールセンター等で、24時間体制で相談に応じています。国が示した「相談・受診の目安」に該当する方はご相談いただくよう呼び掛けており、1月29日から2月19日までの間に335件の相談がありました。このうち、4件について「帰国者・接触者外来」へつないでいますが、検査の結果、いずれも陰性でした。

なお、昨日、千葉県で新たに感染が確定された事例について、広島県内での行動履歴があったことから、現在、県において接触者の把握が行われているところです。引き続き、状況を注視していきたいと思っております。

## (2) 本市の今後の対応について

### 【保健福祉局長】

本日の第1回特別警戒本部会議においては、市主催イベントの実施についての基本的な考え方を取り決めたいと考えています。なお、この考え方は、本市以外の主催者団体においても、イベントを実施する際の参考としていただければと考えております。

基本的には、県内未発生期である現段階においては、当面、個別のイベントごとに感染防止対策を講じた上で実施することを考えています。

感染防止対策とは、例えば、

- ・ 手洗いや咳エチケットの徹底、会場へのアルコール消毒液の設置などの「保健衛生上の対策」
- ・ 参加人数の制限や開催場所を屋外にするなどの「イベント運営上の対策」が考えられます。

一方で、

- ・ 不特定多数の方が参加するイベントで、効果的な感染防止対策が困難なもの
- ・ 高齢者や基礎疾患のある方が参加するもの
- ・ 妊婦の方が参加するもの
- ・ 開催時期の変更が可能なもの

については、中止又は延期を検討する必要があると考えています。

なお、「多数」の概念は、屋内についてのみ整理しているところ、リーデンローズの小ホールを超える規模感と捉えてください。

また、「効果的な感染防止対策が困難」とは、飛沫感染や接触感染を助長するようなイベント内容を想定しています。

## 5 決定事項

別紙「市主催イベントの対応について」のとおり

2020年(令和2年)2月24日

福山市新型コロナウイルス感染症  
特別警戒本部

## 市主催イベントの対応について

新型コロナウイルス感染症については、現在、国内において、感染が拡大を続けております。こうした状況を踏まえ、市主催のイベントの実施について、以下のとおり取り扱うこととします。また、市以外の主催者団体におかれましても参考にさせていただけるようお願いいたします。この取扱いは、今後の感染状況や国・県の方針等により適宜見直しを行います。

### ■ 個別のイベントごとに、感染防止対策※①を講じ実施する。

○ただし、以下の場合には中止又は延期を検討する。

- ・ 不特定多数で、効果的な感染防止対策が困難なもの
- ・ 高齢者や基礎疾患のある方が参加するもの
- ・ 妊婦の方が参加するもの
- ・ 開催時期の変更が可能なもの

※多数…屋内：リーデンローズの小ホールを超えるものなど

※効果的な感染防止対策が困難…濃厚接触を避けることができないイベント

### ※① 感染防止対策の具体例

#### ○保健衛生上の対策

- ・ マスク着用などの咳エチケット、手洗いなど
- ・ 会場へのアルコール消毒液等の設置
- ・ 体調不良者の参加自粛のお願い
- ・ 会場の換気
- ・ 終了後の消毒

#### ○イベント運営上の対策

- ・ 開催規模の制限（参加人数）
- ・ 開催場所の見直し（屋内、屋外、換気の状態）
- ・ 開催時間の短縮（同一空間での滞在時間）
- ・ プログラム内容の見直し（参加者同士の距離や接触）